

M12 ピンプラグ/ソケットプラグ YB49※0※※の接続方法

① プラグの部品構成

② 接続

- 下図の順序で各部品を通線します。
- ケーブルを下図の寸法に加工後、フェルール端子をケーブルに圧着してください。(フェルール端子の圧着詳細については右ページ参照)

③

フェルール端子をねじ端子にて結線してください。
(ねじ端子締め付けトルク：0.4~0.5 N・m)

④

袋ナットを手締めにて回らなくなるまで強く締め付けてください。

⑤

縮付グラウンドを強く手締めた後、モータレンチにて約 1/2 回転増し締めして下さい。

作業完了

フェルール(圧着端子)圧着の流れ

手順図	施工要領	備考
	①電線の被覆を剥いてください。 (被覆剥き長さ: 表2参照)	素線を切断しないように被覆を剥いて下さい
	②フェルール(圧着端子)を導体に被せてください。	先端に芯線が出るようにしてください
	③フェルール(圧着端子)を専用の圧着工具で圧着します。 推奨フェルール及び推奨圧着工具については、下記を参照してください。	悪い例 ヒゲが出ている 電線挿入不足
	④圧着したフェルール(圧着端子)をコンタクト内部の底を突くまで挿入します。	
	⑤ネジの先端をフェルールに食い込ませながら締め付けてください。 (締め付けトルク: 0.4~0.5 N・m)	
	⑥最後に電線を引張って結線が確実にされている事を確認してください。	

■推奨フェルール

表2 メーカー: フェニックスコンタクト社

導体断面積		型式	被覆剥き長さ L (mm)
mm ²	AWG		
0.34	22	A 0.34-7	7~8
0.5	20	A 0.5-6	6~7
0.75	18	A 0.75-6	6~7

■推奨圧着工具

メーカー: レンステイグ社
 製品番号: 618 088 3
 モデル名: PEW8.88
 適用導体断面積: 0.08~16mm² AWG28~5
 取り扱い: (株)三桂製作所

